

公立学校共済組合神奈川支部運営審議会 概要

- ・ 実施日時 平成30年6月21日（木）13:30～15:00
- ・ 実施場所 神奈川県教育委員会 会議室
- ・ 出席委員 10名（代理出席含む）

1. 開会

2. 議案の説明・監査結果

平成29年度公立学校共済組合神奈川支部の決算について

3. 報告事項

- （1）箱根保養所「ひめしゃら」の経営状況等について
- （2）箱根保養所経営改善検討委員会の設置について
- （3）教職員人間ドック事業等について
- （4）第2期データヘルス計画の取組みについて

4. 質疑応答

質疑 箱根の温泉は完全復旧しているのか。

回答 噴火の影響で温泉被害が発生し、平成27年6月末から平成29年4月までのほぼ2年間、温泉供給が停止していたが、現在は復旧している。ただし、完全復旧ではなく一番多い時の半分くらいとのことである。

質疑 今後、臨時的任用職員の空白期間がなくなるなど、組合員が増加することが予想されるが、それに伴う課題や見直しはどうか。

回答 数千人規模で組合員が増えると推測している。再任用職員の組合員も増加傾向にあることから、今後、財源が厳しくなっていくことや、組合員証の発行方法、各給与支給機関からのデータの授受等が課題となり、支部の体制も見直していく必要があると考えている。

質疑 人間ドックや健康診断は、再検査の受検率が課題となっており、再検査受診後に早期治療につなげることが重要と考えるが、共済組合として何か検討していることはあるか。

回答 事業主に対して受診後のフォローをお願いするほか、保健事業検討委員会やデータヘルス計画などを通し、今後、共済組合として重点を置くべき事業を検討していく。

5. 議案の承認

満場一致で議案のとおり承認された。

6. その他

- （1）本部事業である健康相談事業の案内

7. 閉会